

● 2022 各地の動き

● 2022 国の動き

● 2023 展望、決意表明！

25

● 4月 ポータルサイトオープン
(中小都市事例集)

● 6月 ミズベリングフォーラム
11月 ほこみちフォーラム

26

WALKABLE PORTAL(ウォーカブルポータルサイト)

- 多様な人々が集い、交流する「居心地が良く歩きたくなる」ウォーカブルなまちづくりに向けた取組が、全国各地域で進められているところ。取組のより一層の推進のため、取組を実施している、また、実施しようとしている、全国の担当者の参考となるようなウォーカブルポータルサイトをオープン。
- トップページにおいて、まちが徐々に変遷していくイメージをイラストで表現。また、制度や事例集、ガイドライン等のとりまとめに加え、自治体担当者の声を紹介するページを作成。



WALKABLE PORTAL
ウォーカブルポータルサイト

※トップページはこちら！(https://www.mlit.go.jp/roads/walkable/)

- コンテンツ
 - ・ 担当者の声 ... 全国各地の担当者の声をとお届け
 - ・ 事例 ... 53の事例を紹介(検索機能付き)
 - ・ 制度等 ... 各種制度・ガイドラインのとりまとめ、など、是非ご覧下さい！



＜まちの変遷イメージ＞ 27

WALKABLE PORTAL(ウォーカブルポータルサイト)

制度等 / 事例 / 担当者の声 / ウォーカブル推進都市 / マチミチ会議 / お問い合わせ

●全国の担当者の声
全国各地で取組を進めている担当者に、第一弾として8名にインタビューを行い、苦労したことや取組におけるやりがいなどとりまとめ、全国の担当者への励みとなるようなメッセージも掲載。

(担当者の声 掲載者)
① 竹原市 伊藤さん ⑤ 防府市 小川さん
② UDC徳島 眞根さん ⑥ 安城市 前田さん
③ 須賀川市 永山さん ⑦ 見附市 五十嵐さん
④ うきは市 石井さん ⑧ 米子市 太田さん

●ウォーカブルなまちづくりの事例
全国各地で進めている取組を53事例紹介。参考となる取組を探しやすいように、普通府県や取組の特長から事例を絞り込み検索可能。

●制度等
「居心地が良く歩きたくなる」ウォーカブルなまちづくりに関する国土交通省の支援制度(法律・税制・予算等)をとりまとめ、ストリートデザインガイドラインや事例集等も掲載。

●ウォーカブル推進都市
「居心地が良く歩きたくなるまち」づくりに賛同いただいた特報公共団体を紹介。※随時募集中

●マチミチ会議
全国の街路・まちづくりの担当者等が一堂に会し、新たな街路空間のあり方を議論する場として、立ち上げたマチミチ会議(全国街路空間再構築・利活用推進会議)について、過去の実施内容を紹介。

●お問い合わせ
ウォーカブルに関連する問合せを一括して受付。

28

R3 街路空間等の再構築・利活用のプロセス事例集～中小都市版～

- 全国各地で街路空間等の再構築・利活用が進む中、先進的な事例として大都市だけでなく、中小都市も含め、まさに取り組みを始めているような事例についても紹介してほしいとの声が多数。
- 令和3年度は、積極的に取組を進めている、中小都市の多様な8事例を、実現に至るまでのプロセス(取組のきっかけや直した課題等)や成功の要因等について事例集としてとりまとめ、ウォーカブルポータルサイトで公開予定。

街路空間等の再構築・利活用のプロセス事例集 ～中小都市版～

事例集の作成対象自治体/対象街路等
① 香川県美濃町市/市道一宮西側線 ② 大分県日田市/2R日田駅前広場
③ 奈良県桜井市/長谷寺参道 ④ 福井県敦賀市/国道8号
⑤ 広島県竹田市/あいのり通り ⑥ 山口県萩市/眉山線
⑦ 鳥取県米子市/ほししよし通り ⑧ 新潟県見沼市/駅前周辺地区

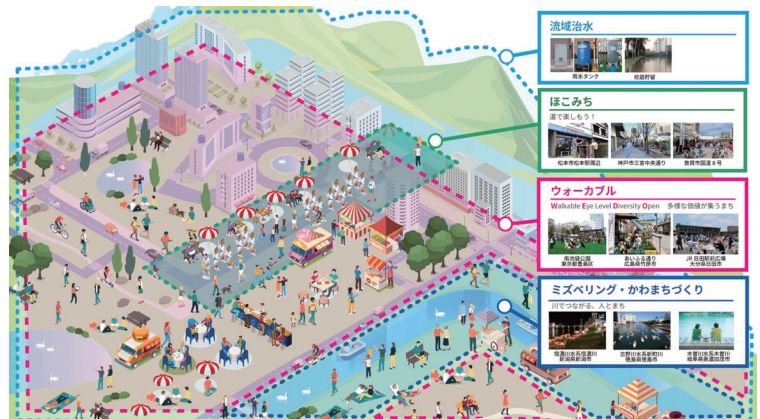
＜ヒアリング結果＞

- 取組のきっかけ:
自治体側が問題意識をもって地元へアプローチし、
市民の協力体制を築き取組を推進
- 直した課題と解決策:
・ 地元調整 → 密な意見交換、小さなことから実践
・ 庁内調整 → 職員の意識改革、横断的組織の設置
●取組が加速化した局面:
行政トップの判断、地元との協力体制構築、職員の意識改革、実験的な取組実施、外的要因(新幹線の開通等)

(参考)「居心地が良く歩きたくなる」取組への推進力となる自治体へのアタリ結果

- ① 実施したい取組が明確化している場合に、まちなかウォーカブル推進会議が有効。
- ② 取組を実施する区域設定は民間活動組織や組織・民間企業など地域によって異なる。
- ③ 推進府県や中核市道整備等の存在が重要。
- ④ 持続可能な組織のための財源確保も重要。
- ⑤ 駐車場や荷物の対応に加え、重要ブロックへの対応や通学通園対策が課題。

29



① これまでの「まちなか」だけでなく より日常的な「ネイバーフッド」も

37

2. 2) 公共交通と連携した地区内交通と魅力的な空間形成 人間中心の都市空間への再編

国土交通省

○ 近年、都市中心部やその中心駅周辺において、様々な都市空間を人間中心の空間へと再編する動きが活発化
⇒こうした空間再編を公共交通軸に沿って戦略的に展開することで、公共交通の利用環境向上
や、都市全体としてのコンパクトで居心地のよいまちづくりに繋げていく視点が重要ではないか



都市計画基本問題小委員会 38

2. 2) 公共交通と連携した地区内交通と魅力的な空間形成

国土交通省

居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちづくり「居心地が良く歩きたくなるまちづくり」

○ まちなかにおける居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちづくりに向けては、都市再生整備計画に基づき、歩行者
滞在空間の創出などを通して公共交通と拠点双方の視座に立った取組を推進
⇒ このような地区レベルにおける歩行者優先のまちづくりについては、公共交通と有機的に連携し推
進することが双方の取組の効果的実施の上で有効ではないか



都市計画基本問題小委員会 39

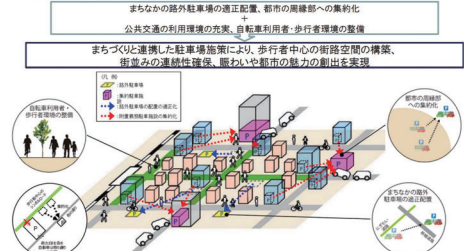
2. 2) 公共交通と連携した地区内交通と魅力的な空間形成

国土交通省

拠点内における駐車場施策

○ まちなかにおける駐車場の配置にあたっては、路外駐車場の適正配置、都市の周辺部への集約化のみならず、公共交通の利用環境の充実、自転車利用者・歩行者環境の整備を通して図ることが重要
○ 今後は量的充足から質的向上といった面を含め、駐車場を取り巻く将来動向も踏まえ検討していくことが必要
⇒公共交通と一体となったコンパクト・プラス・ネットワークの取組と連携して検討を進めていくことが、公共交通と拠点と一体となった集約型都市構造の実現の上で必要

■駐車場の配置適正化に向けた取組イメージ



都市計画基本問題小委員会 40

2. 2) 公共交通と連携した地区内交通と魅力的な空間形成

国土交通省

拠点内の回遊性・滞在性の向上を図る地区内交通について

○ 地区内交通の検討により、都市機能の集積拠点において、鉄道駅と2次交通及びまちを一体的に捉え、歩行者を
中心とした都市空間整備に向けて駐車場、駐輪場の適正配置や駅前空間の充実等を推進
⇒都市中心部における拠点に加えて、公共交通軸上の住まい近傍のエリアにおいても拠点内の回遊性
や滞在性の向上を図り、公共交通と有機的に連携して地区内交通の検討を行うことが、公共交通
の確保においても有効ではないか

■住まい近傍における地区内交通と連携した地区内整備のイメージ



都市計画基本問題小委員会 41

論点の整理②

国土交通省

2. 2) 公共交通と連携した地区内交通と魅力的な空間形成

■社会的課題

- ・コロナ以降、交通事業者の経営状況がさらに悪化し、都市の公共交通の機能が低下(再掲)
- ・コロナ以降、自宅周辺の行動が増加する傾向が見られ、住まい近傍での生活機能充足のニーズが増大

■課題に対する取組状況

- ・拠点における地区レベルにおける地区内交通と魅力的な空間形成等の推進にあたっては、特に都市中心部において人間中心の空間形成が進んでいるところ
- ・中には、公共交通軸上に多層的な区域設定を行い、住まい近傍の拠点の魅力向上につながる取組を推進している都市も存在

■具体的に検討が必要な事項

- ・公共交通軸上の拠点周辺において軸と一体となった拠点整備等を通じ、エリア一帯の価値を高め、公共交通利用の需要創出を図ることが公共交通確保のためにも重要
- ・地区内交通及び駐車場施策に係る検討も同様、公共交通と一体となって検討することが重要
- ⇒都市中心部のみならず住まい近傍の拠点においても、魅力的な空間形成を図るための取組(地区内交通の検討や人間中心のまちづくりなど)を通して拠点内の回遊性や滞在性を向上させ、公共交通と連携して一体的に検討していくべきではないか。それにあたっては立地適正化計画に基づくコンパクト・プラス・ネットワークの取組と連携してどのように実施すべきかを検討すべきではないか

都市計画基本問題小委員会 42

(4) まちづくりにおける駐車場の柔軟な活用のあり方について

都市内における駐車場は「駐車」機能のみならず
まちなかの「場」としても多様な活用が期待される

まちづくりにおいて「駐車場」が
「場」としても貢献する場面や活用方法は？

※公共の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与

- ・既存駐車マスの改変によるバリアフリー対応、他のモビリティの受け入れ
- ・共同荷捌きや積替等が可能な荷捌き施設の整備
- ・キッチンカーやモバイルハウスなど多機能のクルマの受入環境整備
- ・備蓄倉庫、避難場所、電源基地(EV)等、駐車場の他用途への転換(一時的・恒常的)
- ・暫定的なイベントの開催等、一時的な賑わい空間の創出
- ・建設工事ヤード、建替時の一時移転先としての活用
- ・民地や公共用地等の暫定的な駐車場への転換

等

まちづくりにおける駐車場施策のあり方検討会 43

② ウォーカブル空間を形成するには 公共交通を考えることが重要

姫路市における取組



豊島区における取組



46

● 2022 各地の動き

● 2022 国の動き

● 2023 展望、決意表明！

2023 展望、決意表明

- 各局との連携強めます！
(私たちもやってみたい。)
- ウォーカブルの更なる促進！
- 引き続き、全国へ足を運びます！

47

48

一緒にウォーカブルなまちづくりを進めましょう！

